



月根尾

「月根尾」とは、学校のある地域の古名

「突根尾原」に由来する地名です

1年生

生命地域学

中山間地域体験学習 (9/10,15)

この体験学習は、中山間地域を専門的・総合的に研究する全国唯一の施設である「中山間地域研究センター」が近くにあることで、毎年本校ならではの充実した学びを実現することができています。

今年は、全員が体験する「森林セラピー」に加え、以下の5つの選択プログラムからそれぞれの興味に応じた活動を1つ選んで体験しました。

体験後は、各グループが活動の内容をスライドにまとめて発表しました。体験の中で感じた疑問点なども盛り込まれ、聞き手からの質問にも応答することで、お互いに理解を深めることができました。発表を通して、未体験の活動についても知ることができ、飯南町の自然の魅力や特産品、課題についても共有することができました。



森林セラピー



建設業体験



地域特産品加工体験実習



木材加工体験実習



伐倒体験



しめ縄づくり体験

【生徒の感想から】

- 自分たちが知らないところで、地域の方々がいろいろな取り組みをして支えてくれていることを実感しました。
- 普段の暮らしの中で、飯南高校の生徒が「ここが良くなってほしい」と感じていることと、地域の方々が感じている課題意識が重なっていることが分かり、一緒に地域活動に取り組んでいきたいと思いました。
- 小中学生の頃から飯南町の自然や林業について学ぶ機会がありましたが、今回講義や体験を通して、改めて中山間地域はすごいなと感じました。自然があることが私の普段の暮らしの幸せに関係しているなとも思いました。将来に向けて、もっと深く学びたい分野だと思いました。
- 最初は「林業＝大変な仕事」というイメージでしたが、体験してみると大変さの中に楽しみがあると感じました。生徒のためにここまでくださる地域の方々の温かさを受け取ることができました。この温かみや体験を今後の学びに活かしていきたいです。

地域や専門家の方々のご協力のおかげで、生徒たちは多角的な視点から地域の未来を考えることができました。生徒一人ひとりが地域の魅力や課題を自分事として捉える貴重な機会となりました。

ありがとう
ございました!

2年生から始まる課題研究では、「自分の好き」と「誰かの困った」を掛け合わせ、地域の方を喜ばせることに挑戦しています。2年生は16班に分かれ、班ごとに研究テーマを設定し、活動してきました。

今年度も早い段階で「資源獲得プレゼン」を実施し、知っている人材や知恵に関する情報提供をしていただく機会としました。

課題研究テーマ

1班	鹿肉を活用した持続可能なペットフード開発
2班	猟師の魅力発信
3班	農家を助ける
4班	もったいないを描こう！
5班	子どもと地域
6班	放任果樹(柿)を活用した特製肉用ソースでジビエを食らう
7班	～高齢者の負担を減らそう～高校生の力で
8班	Let's 渓流釣り～食べよう飯南の特産品ヤマメ～
9班	誰でも楽しめるイベント
10班	多文化共生～違いを知り、地域をつなぐ～
11班	クロモジで飯南町の魅力を伝えよう！
12班	気温は低く！！心は熱く！！
13班	りんごの絞り粕で作るザクザククッキー
14班	学校が作るみんなの給食
15班	子供よ育て！足育運動！！
16班	一杯から始まる支援～一杯のレモネードで、笑顔を届けよう～



各班の発表の様子は、
こちら QR コードから
ご覧ください。

おもしろそう！と思うものがあれば、
ぜひ動画をご覧ください、
アイデアをお寄せください！



「一度は経験してみたかった」など、動機を教えてくださいました。今回の経験を通して、献血が身近で大切なボランティアであることを実感することができたのではないのでしょうか。

当日は、JRC部の生徒も会場に同行し、献血記念品の配布などのサポートを行いました。献血をする人だけでなく、支える立場としても、貢献することができました。

生徒たちは発表の中で、活動していく上で今後必要としている資源を提示していました。参加いただいた地域の方からは、必要な情報だけでなく、「組み合わせたらおもしろそう」といった魅力的なアイデアもいただき、生徒たちが次のステップに進むための貴重な資源を得ることができました。内容を再考し、地域の方と関わりながら更に研究を深めていきたいと思います。ありがとうございました。



【ニチフレ島根】 【飯南消防署】
【飯南町役場】 【中山板金】

どの事業所でも、年齢の近い飯南高校卒業生から経験談を聞かせていただく時間がありました。多様な年代の方々から仕事に対する思いや考えを伺い、将来に向けた職業意識を高めることができたようです。ありがとうございました！



数理・データサイエンスセンター助教の瀬戸先生、大学教育センターの吉崎先生から講義をしていただきました。吉崎先生には、資源獲得プレゼンで講評をしていただいた経緯もあり、今後の探究活動を充実したものにするための課題発見の方法に関するワークを展開していただきました。新たな気づきや今後の取り組みの参考になったのではないかと思います。



- 自分たちが当たり前に使っている物ができあがるまでには、いろいろな細かい作業があることを知った。目には見えない製品が私達の生活を助けてくれていて、大事な役割を持った職業なんだと感じた。
- 今回見学した全ての企業に魅力を感じた。もっと知りたいと思うことがたくさんあったので、自分でもさらに調べて、良い所も課題も含めて知っていきたい。それを知った上で、様々な選択肢を持って進路を決めていきたい。
- どの企業も、町を良くするための様々な働き方や工夫を感じることができ、飯南町で働くのも楽しそうだと思った。

- 高校での勉強が大学で学ぶためにとても必要だと知ることができ、社会の中でも役立っていることが分かっておもしろかった。
- それぞれが自分のやりたいことをするために、自分自身に責任を持って取り組んでいるところが魅力的に感じた。
- 何事も受動的に授業や学習を行うのではなく、自分から積極的に学び取るようにしていきたい。時間は有限なので、その有限な時間の中で、本気で集中して物事に取り組もうと思った。

◀ R6年度、R7年度の卒業生との座談会もあり、大学生活や志望動機、高校生の頃にやっておいた方がよかったことなど、様々なことを聞くことができました。

9月に行われた「献血セミナー」で、献血の重要性や現在の血液不足の現状、集められた血液がどのように病気やケガの治療に役立てられているかについて学びました。そして今回、献血基準（男性17歳～、女性18歳～など）を満たす有志の生徒が献血の意思を示してくれました。

会場では、説明・受付・事前検査などの流れを経て、献血に臨みました。参加した生徒たちは、「血は苦手だが、母が経験していたこともあり、やってみようと思った。怖さより、人を助けたいという思いが勝ったので、勇気を出して献血することにした。」

20以上の専門学校などから講師の先生方にお越しいただき、ブース形式で説明会を開催しました。生徒は興味のある分野を4つ選び、学べる分野や資格、卒業後の進路について具体的に話を伺いました。実際の現場を知る方の「生の声」を聞くことができ、進路への意識を高める有意義な機会となりました。

今後も、生徒が自分の可能性を広げ、納得のいく選択ができるように支援していきます。



飯南キラリ！ドリームアップ 推進協議会よりお知らせ

飯南高校の高校魅力化コンソーシアム(※)である「飯南キラリ！ドリームアップ推進協議会」では、飯南高校の部活動を支援するため、今後、可能な範囲で様々な部活動の大会の応援ツアーを企画することになりました。その第一弾として、今年度はハンドボール部の応援ツアーを実施します。

※高校魅力化コンソーシアムとは・・・

地域の多様な主体が参画し、魅力ある高校づくりに取り組む協働体制のこと

飯南高校ハンドボール部を応援しよう！ 島根県高等学校新人ハンドボール大会

部活動応援ツアー参加者募集

【観戦日】 令和8年11月14日(土) 3位決定戦・決勝

【会場】 カミアリーナ(島根県立浜山公園体育館)

【移動方法】 貸切バス(乗降場所:3か所)

【参加費】 無料(飲料水の購入などは自己負担)

【対象者】 飯南町内にお住まいの方

【定員】 40名(先着順)

※1回戦敗退の場合、
ツアーは中止となります。



バス乗降場所、詳しいスケジュールや申込方法はこちらのQRコードからご確認ください。

JRC部 8/27-28

文化祭チャリティ募金

鵬雲祭(文化祭)で、3種類のチャリティ募金活動を行いました。来校された地域の皆様、保護者の方々、生徒の皆さんから温かいご協力をいただき、下記の通り義援金が集まりました。

●令和8年熊本地震災害義援金 17,257円

●令和8年千葉豪雨災害義援金 13,567円

●日本赤十字社災害救援活動資金 7,127円

皆様からお預かりした義援金は、社会福祉協議会から日本赤十字社へと託され、被災地の復興支援や救助活動に役立てられます。ご協力いただきました皆様の温かいご理解とご支援、本当にありがとうございました！



野球部 9/11

島根県高等学校秋季野球大会

【2回戦】飯南 3-5 開星



卓球部 9/11-13

島根県高等学校卓球選手権大会

【男子シングルス】5名出場

【女子シングルス】1名出場

【男子ダブルス】2ペア出場

中原暖・吉井景梧ペア 初戦突破



テニス部 9/12-13

島根県高等学校テニス新人大会

(個人の部)

【女子シングルス】4名出場

渋谷和子 2回戦進出

【女子ダブルス】2ペア出場



11月の主な行事予定

2日(月) 公開授業旬間(～13日)

4日(水) 人権週間(～11日)

学校生活アンケート

SC来校(午前:菅先生)

5日(木) SC来校(午後:飛田先生)

11日(水) 人権教育HR

17日(火) 放課後家庭学習日

18日(水) 3年1組課題研究軌跡探究プレゼン

19日(木) 試験発表

SC来校(午前:菅先生)

26日(木) 期末試験(～12月1日)

